

- (1) 西日本石炭じん肺裁判
- (2) 民間分会総会
- (3) 文化運動
- (4) ・九州北部豪雨
・活動予定

SOLIDARITE 「連帯」 ソリダリテ

建交労大牟田支部通信

(No. 18)

西日本石炭じん肺 和解勝利夏の陣!

これでもかっ！と言わんばかりの大結集！
そして、裁判所を後にした私
たちは、そのまま傍聴者全員で
「和解勝利報告集会」へ向かっ
た。

ルに参加者全員が拳を一つに、
心を一つにした。
ここで大きく学んだ事があつ
た。今回の裁判は、年老いた
原告一人に対し、大法廷を埋め
尽くす溢れんばかりの人情派弁
護団と仲間たち。
思い出した言葉がある。
「一人はみんなの為に、みんな
は一人の為に」「one for
one!」強大な敵を打ち砕く
一番大切な言葉・・・

じかたび

荒木栄の絶筆で、
大牟田の当時、全
日自労うたごえ行
動隊責任者の還暦
を祝って送られた
ものです。
ここで言う「雑草
(あらぐさ)」「わが母」
とは・・・

「わが母のうた」

1. 雑草の美がうれて
土深く芽生える朝に
ああわが母こそ太陽
闘いを育てる太陽

2. 雑草のたくましさ
踏まれては伸びひろがっ
て
ああわが母こそ太陽
闘いを育てる太陽

3. 雑草の花のすがしさ
いち早く迎える春を
ああわが母こそ太陽
闘いを育てる太陽

4. 雑草は私たち
闘いに深く根差して
ああわが母こそ太陽
闘いを育てる太陽

8月10日(木)35℃を超
える猛暑の中、建交労大牟田支
部(西日本石炭じん肺大牟田請
求団)は、九州建設アスベスト
原告らと小型バスで一路福岡地
裁へ。福岡地裁に建交労の九
州各県の仲間たち、西日本石炭
じん肺弁護団、西日本石炭じん
肺原告団、地元福岡の労働組合
やいしすえの会福岡などから大
結集し、じりじりと真夏の日差
しを浴びながら、門前大集會。

(長崎請求団から連帯の挨拶)



「あやまれ・つぐなえ・なくせじん肺」で大応援団からは心を一つにして法廷へ臨んだ。福岡地裁(大)法廷を埋め尽くす人・人・人。

13時30分開廷。裁判長から和解宣言が読み上げられた。



裁判所(国)から当初提言された和解金額は、到底人の命を軽んじる超低額だったが、我々が弁護団の熱意と、ハッキリとした筑豊じん肺からの根拠、原告の「命あるうちの解決」の一歩も譲らない主張が、今回の和解を決定付けた。

今回は、九州各県の建交労がそれぞれバスをチャーターし、

天神にあるキリスト教会館で行われた報告集会は、弁護団全員の報告で、労働組合の枠を超えて参加された方々からの激励を頂き、最後に大牟田支部平川執行委員長の「団結がんばろう！」のコー

会館で行われた報告集会は、弁護団全員の報告で、労働組合の枠を超えて参加された方々からの激励を頂き、最後に大牟田支部平川執行委員長の「団結がんばろう！」のコー



第2回・民間分會総会

眠りから覚めた現役組のこれまでと、これから！

8月20日（日）、発足以来2回目になる民間分會の総会が行われた。

今回は、新たな仲間を迎え、民間分會のこれまでの活動の振り返りと、これからどう活動していくかを5時間を超えて、徹底的に論議した。

3部構成で議事を留意していたが、今回新たに加盟してくれた有明乳業（明治乳業製品の販売取扱企業）の営業マンらが抱える悩み（問題点）をしつかりと聞き、しつかりと対策をみんなで検討した。

営業の彼らは、会社からどんなに酷い搾取をされているのか、どんな不当な扱

て話し合えたお陰で、会社に対する「組合結成通知」具体的な「要求書（提案含む）」等々、理路整然とまとめあげることが出来た。

しかし、みんなでしたっかり確認しあつたのが、「労働組合」が潰して会社を潰すのが目的ではなく、労使共に等しく人間である事で、「人」として

当然の要求を掲げる事。その上で、会社が経営の危機に瀕した時にどう力を発揮して支えられるかを確認した。さあ、

いを受けているのか具体的に語ってくれた。かなり腹を割つ

今月のうちに団体交渉ッ！会社の反応（態度）を見たものである。お堅い話はこのままで、実はお昼にはみんなで、ソーメンパーティ？本格的に数種類の薬味に舌鼓みを打つた。ああ食つた食つた。（津波古）



素世紹ペンタ

香港返還から20年“民主の女神”が再び対決…

「東洋の真珠」と呼ばれる香港が7月1日、イギリスから中国に返還されて20年を迎える。

中国の特別行政区・香港は「一国二制度」のもと、高度な自治や経済の自由が認められ発展を遂げてきました。

しかし今、中国政府の意向で「民主化運動」「言論の自由」などへの圧力が強まっているそうです。

2014年の大規模民主化デモ、「雨傘運動」のリーダーだった「10代の女神」とよばれた、現在20歳のアグネス・チョウさんの3年間の巨大権力との新たな戦いを紹介してしました。（テレビ東京ホームページから引用）

との対談でアイドルグループ樺坂（けやきざか）46の「サイレントマジョリティー」が好きという事で紹介されていました。

アイドルはあまり聞かないのでわからないのですが、非常に良い歌詞なので一部（著作権上）紹介します。樺坂46「サイレントマジョリティー」

サイレント・マジョリティー（英：silent majority）とは「物言わぬ多数派」、

「静かな多数派」という意味。積極的な発言行為をしないが大多数である勢力のこと。対義語はノイジー・マイノリティー（「声高な少数派」の意味）とされる。

【どこかの国の大統領が言っていた。声をあげない者たちは賛成していると。選べるのが大事なんだ。人に任せるな。行動をしなればNOと伝わらない♪】興味のある方は是非聞いてみてください。（高橋）

うたがけ喫茶

まだまだ暑い日が続きます。これを残暑というのでござんしよ。うたごえ喫茶では「楽しく元気の出る」をモットーにやっています。

① 9月9日(土) 14時〜

会場…だいく5階

電話…53-3333

② 9月27日(水) 14時〜

会場…れんが亭

電話…58-3300

「私たちは戦争を許さない」

8月に出版された書物を紹介します。戦争体験者、ジャーナリスト、弁護士、元自衛官、宗教者、母として：安倍政権が一昨年、強行に成立させた安保法制の違憲を訴えて、さまざま

な立場の多くの市民が立ち上がっている。自らの戦争体験、あるいは職業経験、信条、知見から発せられる、安保法制に対す



参加費はいずれも500円。

るさまざまな批判の声を集めた闘いの記録。

一昨年いち早く建交労大牟田から国会包囲に行かせてもらった戦争法案(当時)。あのくやしさは忘れてはならない。
(津波古)



ライムライト

夏上映100人6夜

9月17日(日) だいく5階

① 10時〜

② 13時30分〜

鑑賞料500円

1952年

チャップリン作

かつてイギリスと言われた道化師のカルヴェロ。いまや中年を過ぎすっかり落ちぶれ酒浸りの日々を送っていた。

ある日カルヴェロは、自殺を企て意識不明で倒れていたテリーという美しいバレエの踊り子を助ける。

テリーは姉が娼婦となつて自分のレッスンを払ってくれていたことを知ってから足がマヒしてしまつた。すっかり失望して生きる気力を無くしていた彼女をカルヴェロは献身的に介抱し、もう一度バ

レエを踊らせる。

再び踊りはじめたテリーはダンサーの職を得、作曲家のネヴィルにも気に入られ新作バレエの第一ダンサーに抜擢される。一方のカルヴェロはカムバックに失敗し、逆にテリーに励まされる始末だった。

テリーに惚れ込んだネヴィルは彼女に愛を告白する。しかし彼女の想いはカルヴェロにあった。テリーはカルヴェロに

結婚しようと言いつつ、カルヴェロは年齢差や自らの境遇とテリーの順風満帆の現在を比べ、結婚話をばか

げていると一蹴してしまう。カルヴェロは彼女の元を離れ辻音楽師へと落ちぶ

れてゆく。

カルヴェロと別れた後のテリーはヨーロッパ各地での興業でも絶賛される。

その一方で第一次世界大戦が始まりネヴィルは出征してゆく。

ロンドンに帰ったネヴィルはテリーを口説くが、彼女ははまだカルヴェロのことが忘れられない。

連絡先…橋本さん

電話…(58) 7663





河川の激流で基礎地盤を根こそぎされた建築物 (撮影：岡垣町議平山氏)

政党や団体の枠を超えて！

九州北部豪雨災害 連帯ボランティア

あれから早
一か月が経ち
ました。九州
北部豪雨で、
河川が氾濫し、
ありとあらゆるものを破壊
し、生活の危
機に瀕してい
る朝倉地域。
早くにボラ
ンティアセン
ターから要請
がかかってい
たが、被災地

に向かうタイミングを
図れずにいた。8月1
0日の西日本石炭じん
肺裁判の一大行事が終
わるのを見越し、11
日にボランティアセン
ター入りする事を伝え
ていた。

先頭を切って被災地・
被災者の聞き取り調査
をしていた日本共産党
国会議員団や大牟田の
北岡あや市議らが掴ん
だ農家（刺身の付け合
わせの紅たでハウス）
の泥だし作業。

この朝倉は全国の紅た
での40%をシェアし
ている。

当日は、福岡の高瀬
県議、岡垣町の平山議
員、佐賀の井上県議、
唐津市議らも参加。一
日も早い泥だし、一日
も早い農地再生が急務



ミーティング風景 (赤旗記者撮影)

である。

現場に入る前に入念
な打ち合わせ。集った
メンバーの車に分乗し
て現場に向かった。

現場には既にJAら
いくつものボランティア
A団体が結集していた。
被災地の生業を早く取
り戻す事には、政党や
団体の枠は全く関係な
い。ビニールハウスの
中は「灼熱地獄」と思
いきや、ラッキーなこ
とに風が抜けてくれた。
こまめな休憩と水分補
給は欠かせない。

泥だし作業が終わり

ボランティアセンター
に戻ろうとすると農家
の方が深々と何度も頭
を下げられた。

又、他の被災者宅で
は、福岡県労連の錚々
たるメンバーがボラン
ティアに入っていた。

ボランティア作業は、
肉体労働だけではない。
被災者の聞き取り調査
もある。実は、この聞
き取り調査のお陰でボ
ランティア実働がある。

何でもいい。自分に出
来る事から人のお役に
たつてみませんか？

きつと自身の存在意義
を見つけられると思ひ
ます。
(津波古)



ハウス内での泥だし (撮影：岡垣町議平山氏)

これからの日程

< 9月 >

9月 1日 (金) 10:00~労職分会班会議

2日 (土) 中央本部定期大会 (津波古) → 4日 (月) 帰省

4日 (月) 13:00~公共・一般分会定例会

4日 (月) 15:00~九州建設アスベスト裁判 (2人以上)

5日 (火) 10:00~築炉じん肺裁判 西鉄電車 (10名)

6日 (水) 県本部執行委員会 (平川・オザンバー津波古)

13日 (水) 支部執行委員会

17日 (日) 10:00~県本部定期大会・オアシス篠栗 (平川・濱田・多田・津波古 他傍聴)

27日 (水) じん肺キャラバン福岡集会 (支える会)

28日 (木) トンネルじん肺裁判・東京地裁 (津波古)

< 10月 >

10月2日 (月) じん肺キャラバンスタート (全国) ・公共一般分会定例会